



おいしいね

特集

新春座談会（二十歳の思い）

- P2 市長・議長の年頭あいさつ
- P6 中部縦貫自動車道の推進状況
- P7 わがまちフォトブック2006
- P8 あなたの意見を募集します（パブリックコメント）
- P9 献血に協力を

1月号

おめでとうございます

道路網整備を最優先に



市長
岡田 高大

市民の皆様にはお健やかに
新年をお迎えになられたこと
とお喜び申し上げます。

皆様のご支援をいただき、
市政運営を担当させて頂いたた
くこととなり、早や六カ月が
経過いたしました。

諸課題が山積しております
が、大野市にとって道路網の
整備が最優先課題と考え、整
備促進に向け精力的に取り組
んでまいりました。特に国の
動向を見ておりますと、中部
縦貫自動車道は今が念念場に
あると思われまますので、今年
はより一層力を傾注する決意
をしております。
また、昨年発足させました

中心市街地活性化検討委員会
を協議会に発展させるとも
に、観光戦略プランの策定、
食・農業・農村ビジョンの見
直しなどを進め、あらゆる産
業の底上げを図りたいと考
えております。さらに、大野市
食育推進計画を策定し、「食
育」が市民全体に広がるよう
な運動を展開する考えており
ます。

今年も「元気なまち大野」
の実現を目指し邁進してまい
りますので、ご支援ご協力
をお願い申し上げます。と
もに、皆様のご多幸をお祈り申
し上げ、新年のごあいさつと
いたします。

新年明けまして

市政発展に全力を傾注

あけましておめでとうござ
います。

平成十九年のすがすがしい
新春を迎え、謹んで市民の皆
様のご健勝とご多幸を心より
お祈り申し上げます。

さて、日本経済は、その実
質成長率は低いものの景気回
復基調が続いており、今後も
民需主導の持続的な経済成長
が見込まれていますが、奥越
地域ではこうした景気回復の
流れの中においても、多くの
課題を抱えています。

また、当市では、昨年亀山
周辺整備の一環として学びの
里「めいりん」の完成をみた
ところですが、市街地の活性

化、地場産業の振興、高速交
通網や公共下水道など社会資
本の整備、若者の定住促進、
それに少子高齢社会を迎えて
の福祉施策の充実と課題が山
積しています。

こうした現状を認識した上
で、私ども議会としての責務
の重大さをあらためて痛感し
ています。これらの課題解決
に向けて鋭意取り組み、市政
発展のため、全力を傾注する
所存であり、皆様のご協力と
ご支援をお願い申し上げます。
本年も市民の皆様には実り
多い年となりますようお祈り
申し上げます、新春のごあいさつ
いたします。



市議会議長

島口 敏榮



二十歳の思い

今年二十歳を迎える新成人は市内で五百三十五人。その中の七人が自分たちで考えた成人式にしたいと、実行委員会メンバーとして名乗りを上げました。二十歳を迎えた思いや大野の魅力などを聞いてみました。

— 本日はお集まりいただきましてありがとうございます。では早速ですが、皆さんにとって「成人」とは何ですか

上村 第二のスタート。同級生でも学生や社会人がいて、考え方に違いがあるなって感じます。



上村 隆佳さん (井ノ口)

元茂 今まで大目に見られていた事が許されなくなると思っています。甘えられず、世間の荒波にもまれて考え

方とかが変わっていくのかなと思います。

南 子供のころ大人ってイメージを持っていました。でもいざ自分がなってみるとまだまだ子供だなって。もっと自立しなければと思います。

川端 自分も二十歳はすごいと思っています。二十歳になれば変われると思っていたけど、自分で変わらなければならぬと気づきました。

窪田 来年から就職なので、意識して変えていきたいと思っています。

上村 自分たちは周りの人にとっで見られているの気になりますね。

廣瀬 十代と二十代では違う見方をされていると思います。

— 将来就職をするにあたって、どんな進路を考えていますか。また就職先は大野市内にしたいと考えていますか

窪田 市外で一社内定をもらっていますが、できれば大野で就職したいですね。でも、就きたいと思える職が少ないと思います。



窪田 裕介さん (川町)

上村 まだ就職は先なので漠然としていますが、おそらく市外で就職したいと思います。市内で就職したいですが、職種が限られていて、市外の方が選択肢が広がる気がします。

笹山 現在のバイト先で四月から正社員として働くのですが、技術が身に付く仕事なので、とても楽しく仕事できています。やりたい職業に就職できても、そこでの人間関係が大事だと思います。

元茂 今、静岡の専門学校に通っていて福井に戻ってくる予定ですが、就職口が大野にはないと思います。



元茂 まなみさん (南六呂師)

川端 大野にはなかなか仕事がないと思います。でも自宅から通って働いた方が、自分で勉強できる環境が整っていると思います。

廣瀬 今自宅から大学に通っているのですが、一度は県外に出て一人暮らしを試みたいですね。でも大野には戻ってきたいと思っています。

思い切って都会に出たいですね。

—大野が誇れる魅力と逆に足りない部分があれば教えてください

上村 最大の魅力は川と森だと思えます。時間かけずに触れられて、ハーベキューしたり泳いだりしたり。千葉の友達をきれいな川に連れて行ったら、大野に来るたびに「あの川に連れて行け」と言われます。

南 私も自然が大好きで大野にはいい所がたくさんあると思います。ただアピールができていない気がします。あと歴史を感じる古い町並みが残っているのに、建物にしても通りにしても何か中途半端な感じがしますね。



南 香奈枝さん (土井)

窪田 県内の友達からは大野「イコール」田舎って思われています。でもキャンブなど、自然を生かしたレジャーでアピールできると思っています。

川端 大野の人はみんな親切だと思ふし、時間が止まったように感じられるところが魅力だと思います。お年寄りだけでなく若い人も、他人の気持ちを考え、一緒に生きていこうとする意識があると思います。



川端 徹さん (春日二丁目)

南 友達を大野に連れて来たら六呂師に連れて行くし、星空も見せたいですね。上庄のサトイモもおいしいし、農業でブランド化できれば、もっとアピールできると思っています。

元茂 静岡にいて感じるのには、星が見えないことです。大野にいたころはあんなにきれいに見えたのになって思えます。のんびりしてて静かなところも好きです。ただ街に活気が足りないかなとも感じますね。

廣瀬 大野の魅力をまず大野市民にアピールすべきだと思います。大野の人が大野のことを知らない気がします。

川端 住んでみないと分からない魅力が大野にはあると思います。でも働く場がないので出て行ってしまつのではないのでしょうか。働く場があれば出て行かないし、人のやさしさに触れることができます。そこに力を入れて取り組んでいくべきだと思います。

南 国道158号の道路整備は必要だと思います。毎朝渋滞するし、事故があるとなかなかなくなってしまいます。

窪田 バスの料金をもっと安くしてほしいですね。

廣瀬 自宅から越美北線を通っているのですが、定期券の半額助成はすごく助かります。でも、本数が少ないので朝だけでも本数を増やしてほしいです。



廣瀬 心さん (庄林)

上村 大野は自然が豊かでお金を使わずにゆとり住めるので、老後に

住みやすい場所だと思えます。

笹山 団塊の世代を呼び込めると良いと思います。

南 あと大野弃つてのんびりしててかわいらしく、やさしい感じがするし和みます。東京に行った友達が標準語でしゃべっているのを聞いてがっかりしました。



笹山 晃一さん (森本)

—最後に、皆さんで考えた今年の成人式テーマを教えてください

笹山 今年の成人式テーマは、

「**あゆむ** 一歩-step by step-」です。

一歩一歩着実に夢に向かって歩いていこうというメッセージが込められています。イベントの詳細は当日参加してもらってのお楽しみですが、ビデオレターの上映など楽しい企画を考えましたので、同級生みんなぜひ参加してもらいたいですね。

中部縦貫自動車道の推進状況

長野県松本市から岐阜県郡上市を経て福井市を結ぶ中部縦貫自動車道。永平寺大野道路区間では用地買収が、大野油坂道路区間では幅一・五^キのルート帯（おおむねの路線）が示され、環境に関する調査が進められています。

中部縦貫道って？

中部縦貫自動車道は昭和六十二年に国が定めた高規格幹線道路のうち、一般国道158号の自動車専用道路として整備されているものです。北陸地方と中部・関東地方を結ぶ高速道路網の形成をはじめ、文化や観光資源を生かした地域振興、産業の発展などを目的としています。

総延長は約一六〇^キ（ただし、東海北陸自動車道との重複区間約四〇^キを除く）。市内には福井市から中津川に至る「永平寺大野道路（約一六・四^キ）」と中津川から油坂峠を結ぶ「大野油坂道路（約三四^キ）」が通ることになります。

本市は、福井県の東の玄関口として重点的に取り組むことが必要なこ

とから、最上位計画である第四次大野市総合計画の中でも重点プロジェクトの一つとして、中部縦貫自動車道の整備促進に取り組んでいます。

2路線の現状

「永平寺大野道路」は十一月末現在、約八七%の用地買収が完了し、一部区間では橋りょうや道路改良の工事、埋蔵文化財調査などが進められています。そのほかの区間でも用地買収と物件補償を行っています。

「大野油坂道路」では、平成十六年十二月におおむねの路線を示すルート帯が国土交通省から発表され、十七年度には猛きん類、今年度からは猛きん類を除く動植物の調査が進められています。これまでにイヌワシ、クマタカ、オオタカなど十五種類の猛きん類が確認されています。

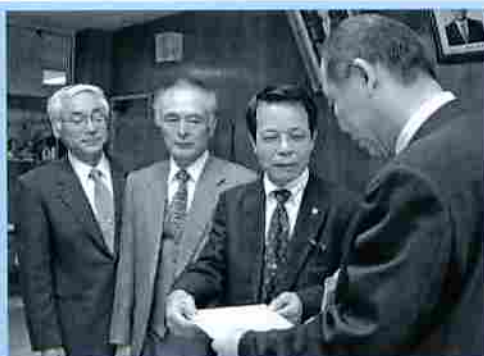
市では、二路線の早期着工・開通を目指し、国への働きかけなどを積極的に進めています。一日でも早い着工には地元住民の熱意が不可欠です。皆さんの理解と協力をお願いします。

問合せ先 建設課幹線道路係（☎66・1111内線345）

早期整備に向けて

◆富田地区区長会が要望書提出

大野油坂道路のルート通過が予想される富田地区の区長会が十一月十四日、岡田市長に早期事業着手を求める要望書を提出しました。その中で「地区全域への立ち入り調査と用地確保に協力を惜しまない」と訴えました。



市長に要望書を手渡す富田地区区長会の松田山列会長（右から2番目）

◆公用車73台にステッカー張り付け
市所有の公用車七十三台（トラックとこみ取集車を除く）に中部縦貫自動車道の整備促進を訴えたステッカーを張り付けました。また県や大野商工会議所、和泉商工会にも依頼するほか、全国を走る民間の運送会社の大型トラックに、市の負担で広告を描いてもらうよう交渉を行っています。

環境調査など進む



小矢戸地係から見た中部縦貫自動車道・永平寺大野道路の建設予定地。真正面に見えるのが太田区集落

1月

5日西武ライオンズ正津英志投手が野球教室▼7日健康保養施設「あっ宝んど」が入館100万人突破

2月

14日旧和泉村が姉妹都市提携を結んでいた愛知県岩倉市へ最後の「雪のプレゼント」

3月

17日六呂師小学校で最後の卒業式▼30日「大野学びの里使節」第1号の藤田さんに委嘱状

4月

7日和泉小中学校の完成祝い落成式▼21日「平成18年豪雪」の名残？九頭竜で積雪1st記録

5月

26日「大野の地下水」商品化し、発売開始

6月

18日大野市長選挙で岡田高大氏が初当選

7月

7日岡田市長が初登庁

8月

22日NHKラジオ体操の生放送で市民1700人集結

9月

1日学びの里「めいりん」の利用開始▼4日市民課の窓口時間試行延長を開始(月・木、午後8時まで)

10月

2日2年ぶりにクマ出没対策本部を設置

11月

27日福井県立大学と豪雪時の除雪協力協定を締結

12月

6日中部縦貫自動車道の早期整備目指し看板設置

2006年(平成18年)は、皆さんにとってどんな年でしたか。昨年起こった出来事を写真と年表で振り返ります。



3月末での廃校に伴い、六呂師小最後の卒業生となった元茂貴之さん(前列左)と中畑友美さん(同右。3月17日六呂師小学校)

自治体推薦として初めて法政大学に入学した藤田陽平さん。大学では福祉活動やまちづくりを学んでいます(3月30日市長室で委嘱式)



国道157号、158号の2カ所に中部縦貫道の早期整備をアピールする看板を設置(12月6日下唯野地係)

市の「新おおの産業おこし事業」を活用して、市内の酒造会社が商品化した2種類のミネラルウォーター。1本売れるごとに1円が「大野市地下水保全基金」に寄付されます(5月26日発売開始)





景観計画など素案公開 月内に意見募集も実施

現在策定作業を進めている次の計画素案を公開し、意見募集を行います。皆さんのご意見をお待ちしています。

募集期間 各計画とも一月中の一週間程度を予定。期間が決まりましたらホームページなどを通じてお知らせします

素案公開場所 市役所一階行政資料室、和泉支所、各公民館
※市のホームページでも公開します

■景観計画

概要 近年、全国的に景観形成に関する条例を定め、独自の景観行政を進める自治体が増えていきます。その中で平成十六年六月には国が「景観法」を定めました。

市では平成九年に「大野市景観づくり基本計画」を、十一年に「大野市都市景観条例」を定めて景観形成を推進してきましたが、昨年

一月、景観法の規定に基づく事務を行う景観行政団体となったことから計画を定め、より積極的に景観形成を行っていきます。

計画では、景観計画区域の設定と区域内の景観形成の方針、屋外広告物の規制方針などを定めています。

※屋外広告物とは、常時または一定期間、屋外で公衆に表示される看板や張り紙などのことで、営利、非営利を問わず適用されます
問合せ先 都市整備課計画係（☎66・1111内線351）

■食育推進計画

概要 食生活の乱れや不規則な食事など、現代社会の「食」が大きな



社会問題となっています。市ではこれまでも、小中学校での各種体験活動や学校給食での地元農産物の供給、保健センターでの乳幼児栄養相談など、各分野で食育に関する取り組みを行ってきました。

計画では、本市の目指す食育の方向性とその取り組みを示しています。

問合せ先 農政課農業振興係（☎66・1111内線314）

■観光戦略プラン

概要 全国の自治体が観光振興に積極的に取り組む中で、大野市をアピールするため、これまで点と点でしかなかった観光資源を線で結び、効果的な施策を行うっていくことが重要となります。

計画では、「観光」を産業活性化の大きな柱と考え、一体となって推進していく方向性を示しています。

問合せ先 観光課観光係（☎66・1111内線161）

■おおの型 食・農業 ・農村ビジョン改訂

概要 「おおの型 食・農業・農村ビジョン」は、本市の農業・農村施策の方向性を示すものとして、平成十五年に策定しました。

環境保全や食の安全安心に対する社会的関心が急速に高まる中で、豊かな農地や自然環境に恵まれた本市の特性を最大限に生かした施策を展開するため、今回見直しを行いました。

問合せ先 農政課農業振興係（☎66・1111内線311）

血液製剤の安定供給へ

献血に協力を

冬季は降雪などの影響で献血者数の減少が予想されます。血液製剤を安定的に供給するには、皆さんの理解と協力が必要です。

福井県赤十字血液センターでは五月三十一日(金)まで「冬から春まで献血キャンペーン」を実施しています。期間中、センターで献血した人によ

プレゼントが当たるイベントを開催。また、ショッピングセンター内に臨時献血ルームも開設します。詳しい内容は左記の通りです。積極的な献血をお願いします。

問合せ先 福井県赤十字血液センター
〒910-0776 福井市月見3丁目3-23
(☎0776・36・0221)

福井県赤十字血液センターでのみ行っているキャンペーンの内容です。

期間 1月4日(金)～5月31日(金)

◆血小板成分献血者に抽選でプレゼント進呈

期間中、血小板成分献血した人に抽選で「赤十字オリジナルキーリング」または「献血バスブロック」を進呈(ただし毎週④を除く)

◆複数回献血クラブメンバーにプレゼント進呈

福井県赤十字血液センターでは複数回献血に協力いただけるクラブメンバーを募集しています。期間中、メンバーに対し血小板依頼メールを送信し、応諾していただいた人に「血液型キティバッジ」を進呈

臨時献血ルーム開設

福井市のショッピングセンター・エルパ内に臨時献血ルームを開設します。

期間 1月27日(土)～2月4日(日)

※ただし1月29日(月)、30日(火)、2月2日(金)を除く

受付時間 午前10時～正午、午後2時～5時

その他 400円、献血のみ受け付け。献血者に「献血バスブロック」を進呈



献血バスブロック

県立大と協定締結

豪雪時の除雪協力学生派遣

市では「平成十八年豪雪」を踏まえ、豪雪時の除雪作業需要に対応するため、福井県立大学と学生派遣に関する協力協定を十一月二十七日に締結しました。これは、市雪害対策本部(雪害対策室)が設置されるか特に市民からの強い要請があった場合、市で調整後、大学に要請し、大学で募った学生を現地に派遣するものです。

昨年の大雪では、特に高齢者や障害者世帯での除雪作業が問題となりました。そのことから、高齢者などの要援護者宅からの要請に応じて県立大と連携し、学生の派遣を行います。ただし、屋根雪下ろしは危険が伴うため行いません。

協力内容としては、要援護者宅や公共施設などの除雪作業のほか、道路除雪作業に伴う交通整理、雪害対策本部が必要とする作業などです。作業に対しては、市から交通費と謝礼を支払います。社会福祉協議会の除雪ボランティア組織が設置された場合は、その活動にも参加します。

問合せ先 総務課行政係 (☎66・1111内線244)

市では、自力で屋根雪下ろしを行うことが困難な世帯を対象に、「地域ぐるみでの実施に助成」と「作業者の紹介」を行っています。詳しくは先月号の「広報おの」をご覧ください。各担当課まで問い合わせください。

◆地域ぐるみ雪下ろし支援

社会福祉課 (☎66・1111内線475)

◆作業者の紹介

総務課 (☎66・1111内線245)



協定書に署名する岡田市長(左)と祖田修福井県立大学長(中央)。右は同様の協定を締結した山岸勝山市長

教育のページ

●学校教育の話題から文化、スポーツ、生涯学習まで市内の教育情報をまとめて紹介します。大野市教育委員会 ☎0779・66・1111

「みんなで生きる町」を

研究・体感



有終南小学校の六年生八十四人が「みんなで生きる町」をテーマにユニバーサルデザインを学習しました。ユニバーサルデザインとは、障害者だけでなく、高齢者や子供など、あらゆる人が利用できるよう設計することです。



福祉施設の見学やお年寄り疑似体験などを行った児童は、自分たちが生活する大野市にはどんな人がどんな思いをしながら生活しているのかを研究しました。そして市内の公共施設や学校がどの程度ユニバーサルデザイン化されているのかを調査することになりました。このうち、三組二十八人の調査に同行しました。

いろいろな人の目線で

六年三組は十一月九日、七班に分かれて市役所・図書館・有終会館の三カ所を調査しました。実際に車いすに乗って確認する班も、多くの人が利用する施設なので、いろいろな人の目線で調べました。

学校に戻ってから、一人一人が良い点と改善すべき点をまとめ、発表しました。出された意見は次の通りです。

【良い点】

▼図書館の児童図書棚が低くなっていて使いやすい。大人と子供で棚が分かれていて探しやすい
▼市役所の公衆電話にシルバートン機能（音量を最大十八倍にできるボタン）が付いている、耳の聞こえにくい人にやさしい など

【改善すべき点】

▼市役所と図書館にエレベーターが設置されていないので、高齢者など足の不自由な人に不便。有終会館はエレベーターが設置されているが、障害者専用などいろいろな種類のエレベーターがあるといい
▼市役所のトイレの洗面台が高すぎて、子供には使いづらい。トイレの扉が重く開けづらい
▼市役所の廊下に点字ブロックを設置してほしい。図書館玄関にはあるが、本棚の方がないので自分で探せない。点字の本や音訳力セツトを取り扱ってほしい。本棚にも点字を付けてほしい



▼図書検索のパソコンに音声の出る機械を設置してほしい など

平等に利用できるように

発表の中で子供たちからは「みんな平等に利用できる施設にしてほしい」といまで利用できるできなかった人に来てもらえる工夫を」などの声が多く聞かれました。今回の体験を通して「自分たちのまちを良くしたい」という熱意が伝わってきました。

大野市学校給食センター 文部科学大臣表彰を受賞

大野市学校給食センターが、平成十八年度学校給食表彰の共同調理場施設部門で「文部科学大臣表彰」を受賞しました。共同調理場施設とは、給食を一括調理し各学校へ配送する給食センターのことです。今回、地域産物の活用を通じた地域と学校との連携が取れている点などが総合的に評価されました。



センターで働いている調理師の古里ひふみさん、清家ひろみさん、栄養職員の川端聡子さん（左から）

四十二年に建設され、これまで朝日小学校と和泉中学校の二校に配食してまいりました。平成十八年四月に小学校と中学校が同じ校舎に入りセンターに隣接。これまで以上に連携しながら献立を考えることができるようになりました。

「地区特産の食材を使用した調理を通して、子供たちが何かを感じてもらえればと考えながら献立を作っています。学校行事に合わせた献立や地区住民からの食材提供にもできるだけ応えるよう工夫しています。昨年初めて、アジメドジョウを甘露煮にして出したら子供たちにとっても好評でした」と栄養職員の川端聡子さん。

今回の受賞は地元農家の協力があったのもです。食材を納入している農家の一人、道岸浩子さんは「子供たちが食べる食材なので、なるべく農薬を使わないよう気を付けながら無理なくできる範囲で納入しています」。また、調理師の清家ひろみさんは「受賞の知らせを聞いてびっくりしました。高く評価してもらうれしいと同時に、今後責任を持って調理していきたい」と語ってくれました。

正しい食生活通し健康増進

大野市食生活改善推進員連絡協議会は、「私たちの健康は私たちの手で」を合言葉に健康の増進を目指して、食生活の正しい知識と普及活動を行っています。会員は現在百八人。二年に一度、市が実施する一年間の養成講座を受けたメンバーが委嘱を受けて活動しています。

会では、適度な運動とバランスの取れた食事を組み合わせ、生活習慣病を予防する活動を実施。その一つに平成十年から開催している健康ランチバイキングがあります。メンバーが調理した料理を主食、主菜、副菜、汁物、果物などの五分類に分け、参加者を選んでもらいます。年齢、活動量（事務職か肉体労働かなど）、性別から一日の推定エネルギー必要量を割り出し、選んだ食事のカロリーが適正か、栄養の過不足がないかをメンバーと参加者で確認。そうすることで自分に合った料理を



調理が面倒と敬遠されがちな魚を積極的に食べてもらおうと、魚のさばき方教室を開催

選目を養っています。

会長の長谷川佳子さんは「肉、魚、野菜、乳製品などそれぞれに大切な栄養素が含まれているので、バランス良く摂ることが大切です。会の活動に参加した人が習ったことを家族や近所の人に伝え、食育の輪が広がることを期待しています」と語ってくれました。

会ではより良い食生活を推進するため、グループ講習なども行っています。皆さんも参加してみたいかがでしょうか。



2007年初風呂は 銭湯へ行こう



スポーツクラブの練習のあとは裸のつき合い



今回のリポートは銭湯讃歌。大野街中・懐かしい銭湯の魅力を見直して頂けることを願ってお届けします。

街中ゆたかりレトロなオアシス 大野のお風呂屋さん



てくてく リポート

～リポーターがお伺いします～



リポーター

みやはら けんたろう
宮原 健太郎さん
(64歳 下据)

ずぼらな私は家風呂でお湯を貯め、浴槽を洗うなんて面倒。銭湯（正式名称は公衆浴場）は一人暮らしの私にとって至福の空間。その大好きな銭湯が全国的に減少の一途をたどっています。ここ大野の銭湯はどんな状況なのか、以前から気になっていました。今回は女湯の取材もしたく、リポーター仲間の中谷早希さんに撮影、コメントをお願いしました。（中谷リポーターコーナー参照）

「お金払って服脱いで
体重測って戸をガラリ」
そこは面倒な手続き一切なし、満々のお湯、今をときめく健康アイテムのマイナスイオンがわが身を温かく包んでくれます。これ銭湯の一押し魅力。
ウワー！広い浴槽で心身ともにのびのびリラックス、はたまたお湯は誰に遠慮もせず使い放題！演歌の一つもウナって（私以外誰もウナっていないのでちょっと恥ずかしい）。これこそ銭湯ならではの



至福のひと時、極楽！
見知らぬもの同士、といっても常連さんがほとんど。クマの、サトイモの、今年の雪はどうかいね、年金の話やら嫁、孫のこと。ワーワー盛り上がって、大きな浴施設や家風呂では見受けられない銭湯ならではの人情の酌み交わし…楽しいな。

いとおしげにそうつと孫を洗っていたおじいちゃん、その子も今は小学生。「坊、大きくなったのー」「ほーやって」。いいなー銭湯って本当にいいなー。
◆この取材にあたって大野市図書館でいろんな書物を調べました。その中にNHK番組「お江戸でござる」で江戸風俗を解説されていた故杉浦日回子さんの「お風呂の女王」を見。名著ですので、ぜひ一読を。

中谷早希リポーター



今回の取材を通し、私は銭湯には2つの温かさがあると考えました。1つはもちろん、お湯に入っている温かさ。そして2つ目は番台に座るおかみさんの温かさです。気さくで心優しいおかみさんとのふれあいで心も一緒に温まることができますね。

公衆浴場数の推移
(大野市内)



木で沸かすお湯は身体にやさしい

～組合長にお伺いしました～

近年、家風呂は当たり前、さらに大規模な浴場施設の登場で銭湯の利用者は激減。銭湯経営ははかばかしくありません。後継者もどうなることやら。

そんな中であって、大野市から委託を受けて、市民の皆さまへ銭湯の良さをアピールする一環として年4回、薬草風呂の無料開放を平成8年から行っています。さらに県や市からは銭湯の地域文化的価値にかんがみ、経営存続に伴う老朽化した施設の改築や機械の購入などの経費助成制度を導入いただいています。そのような行政の支援もあって現存する6軒の皆さんもなんとか銭湯を続けていこうと頑張っています。

大野の銭湯の燃料は、全国的にも珍しいおがくず、廃材を使っています。重油系の燃料は一切使いません。環境汚染防止はもちろん、何よりもおがくずで沸かしたお湯はチクチクせず柔らかな肌触りで、しかも体のしんまで温まり湯冷めしにくいんですよ。裸の付き合い、親子語らいの場、今の社会で大切なのではと思います。近くの銭湯に週に1度でも2度でもご家族でお越しただければうれしいですね。



大野市公衆浴場組合

吉森 正幸組合長（日乃出湯）

薬草風呂の無料開放日 2月3日ごろ（節分湯） 6月5日ごろ（菖蒲湯）
9月21日ごろ（彼岸湯） 12月21日ごろ（冬至湯）

市内のお風呂屋さん（順不同。通常の営業時間は組合の協定により午後3時～10時30分まで）

亀山湯（城町）



初風呂：
1月2日（火）
午前7時～正午

開業年数：100年ほど
定休日：毎週月・水

キューピー湯（陽明町一丁目）



初風呂：
1月2日（火）
午前7時～正午

開業年数：70年ほど
定休日：毎週日・水

改盛湯（本町）



初風呂：
1月2日（火）午前7時
～午後0時30分

開業年数：100年ほど
定休日：毎週火・金

日乃出湯（日吉町）



初風呂：
1月2日（火）
午前8時～正午

開業年数：70年ほど
定休日：毎週月・水

東湯（高砂町）



初風呂：
1月3日（水）
正午～午後8時

開業年数：70年ほど
定休日：毎週火・金

白山湯（美川町）



初風呂：
1月3日（水）
正午～午後5時

開業年数：40年ほど
定休日：毎週火・土

市民のページ

●あなたも紙面に参加しませんか。希望する人は、情報広報課広報広聴係まで
 ☎0779・66・1111（内線441）

豊かな自然をスケッチ

五箇キャンパス

ぐるーぷ登場



「五箇キャンパス」は五箇公民館で行われた絵画教室の受講生が中心となり、教室終了後の平成十四年に結成。現在メンバーは八人で公民館を拠点に活動しています。

「五箇地区は、市街地からもそう遠くない距離にあり、気軽に来ることが出来ます。季節ごとに表情を変える山や草花、刈込池など、美しい自然に恵まれ、絵を描く材料には不自由しません。豊かな自然に囲まれて絵を描けるところがいいですね」と代表の長岡小夜子さん。

絵という共通の趣味を持ち五箇の暖かい雰囲気の中で活動するメンバーは主に油絵や水彩画に取り組んでいます。毎年開催される大野市美術展や大野市総合文化祭の出展を目標に、自分に合ったペースで制作活動を行っています。

地区内を歩いてスケッチしたりメンバーが持ってきた野菜などをモデルに静物画を描いたりしながら表現力を磨いています。教室時代から講師を務める九里剛哉さんは「静

物画は、光と影を強調して、また対象物をしつかりと見て描けるようにするため取り組んでいます。以前は私が題材を持ってきていましたが、今では皆さんが自分で描きたいものを持ってきています」と語ってくれました。

平成十五年には市内のボイスアウト約三十人と合同で写生大会を行いました。子供たちと五箇の景色を散策しながら自由にスケッチし、子供たちも五箇の景色を気に入ってくれたそうです。そのほか会では絵画展にも足を運ぶなどして見識を深めています。

「五箇で一番気に入っている景色は、下山トンネル付近の線路沿いですね。この風景を題材に出展したこともあり「五箇地区にドライブに来た時に、公民館に絵が飾ってあるのを偶然見かけました。話を聞いて会の存在を知



り、絵画に興味があったので入会しました。会の家庭的なところが気に入っています」とメンバーの皆さん。

会では一緒に活動する仲間を募集しています。勉強会の日程など詳しくは、長岡さん（☎65・2018。ただし午後7時から9時）まで問い合わせてください。

こんにちは



竹原ふみ子さん (79歳・伏石)

竹原さんは、全国から2002点の応募があったアマチュア画家の公募展「サロン・デ・ボザール展」に油絵を出展。興行きのある深い空間やよく描かれた情景が評価され、福井県知事賞を受賞しました。

——絵筆を取ったきっかけは

60歳を過ぎて、孫の世話も一段落つき、何か趣味を持ちたいと思っていました。そんな時、友人

サロン・デ・ボザール展で県知事賞
「いつまでも描き続けたい」

に誘われ公民館講座で油絵を習い始めました。講座終了後も続けたいと思い、旧美山町まで習いに行っています。

——出展した作品について教えてください

全国規模の公募展は友人の紹介で知り、興味がわいたので初めて出展しました。作品は絵画仲間から反応の良かった「いもほり」を選びました。女性がサトイモ掘りしている様子を、柔らかい、温かい色を出すことに気を配りました。

——絵画の魅力は

完全に納得できる作品は描けず、奥が深くやめられないですね。風景画を描いていますが、歩けるうちはどンドン外に出て、美しい風景を描き続けたいですね。



「いもほり」

——絵筆を取ったきっかけは
60歳を過ぎて、孫の世話も一段落つき、何か趣味を持ちたいと思っていました。そんな時、友人

新着図書

〔一般小説〕

つばき、時跳び (梶尾真治) Kの日々
(大沢在昌) 海 (小川洋子) 美丘 (石田衣良) 雷の季節の終わりに (恒川光太郎) ラストワンマイル (楡周平) 瀕死のライオン上下 (麻生幾)

〔ノンフィクション〕

「頭のいい人」より「感じのいい人」
(門川義彦) 養老院より大学院 (内館牧子) 土井家のおいしいもん (土井善晴) 豪商たちの時代 (脇本祐一) くわしつく名曲ガイド (茂木大輔) 定年後のただならぬオジサン (足立紀尚)

みんなの図書館

〔児童図書〕

百まいのドレス (エレナー・エステイス) よいしょ (工藤直子) おぼけ美術館へいらっしやい (柏葉幸子) 白狐魔記戦国の雲 (斎藤洋)

〔絵本〕

ねぎぼうずのあさたろう その6 (飯野和好) なーらんだ (三浦太郎) わらつちやった (大島妙子) フラニー・B・クラニー、あたまとりがすんでるよー (ヘレン・オクセンバリー) おぞましいりゅう (ティヴィッド・ウィーナス) 石をとらえたお役人 (ハンチヤンス)

その他、四百四十一冊入りました。

読書のススメ



『お雑煮100選』

女子栄養大学
出版部 刊

全国の多種多様な雑煮が楽しめる本を紹介します。雑煮は正月を祝う日本の伝統的な料理です。調理方法は地域によってさまざま、本書に収録してある「全国お雑煮マップ」では、だしやもちの形、雑煮に入れる具の種類などを地域別にまとめて紹介しています。福井県は、汁はみそで丸もち、具はかぶを入れるのが一般的で、純粋にもちそのものを味わうのが特徴です。

地域それぞれに特色のある雑煮は、言い伝えや生活の知恵が盛り込まれていて、その土地の歴史や習わしも知ることができます。親から子へ代々受け継がれている郷土の味、雑煮の文化にふれてみてはいかがでしょうか。

お知らせ

●大野市役所・大野市教育委員会 ☎0779・66・1111
住所 〒912-8666 福井県大野市天神町1-1

みんなで守ろう 大野の地下水



昨年の少雨の影響などで地下水が低下しています。本格的な降雪期に入り、融雪などで一気に地下水を使用すると、家庭用井戸の水枯れを起す恐れがあります。みんなの生活用水を守るため、地下水の適正な利用を心掛けます。

なお市街地を中心とした抑制地域では、道路法に定める道路などを除いて、融雪のために地下水を使用することが禁止されています。(市地下水保全条例)
問合せ先 生活環境課環境係
全係 ☎66・1111内線463()

1月5日から受け付け 入札参加資格審査申請

契約検査課

平成19・20年度競争入札参加資格審査の申請を1月5日から受け付けます。

対象となるのは、市が発注する建設工事と建設工事に係る測量などの業務です。

申請の手引や申請様式は契約検査課にあります。市ホームページから入手することもできます。

申請受付期間 1月5日(金)～2月28日(水)

申請・問合せ先 契約検査課

契約係 ☎66・1111内線382()

「景観」写真展を開催

都市整備課

景観への関心を高め、もたらため、写真展を開催します。入場無料ですので、気軽に来場してください。

日時 1月17日(土)～24日(金)

(※正午(23日)は休館)

場所 有終会館

問合せ先 都市整備課計画係
(☎66・1111内線351)

お知らせください

家屋調査日時

税務課

家屋を新築または増築した場合、固定資産税の基礎となる評価額を算出する家屋調査が必要となります。

調査は家財道具を搬入する前でもできますので、早めに都合の良い日時を税務課まで連絡してください。

問合せ先 税務課資産税係
(☎66・1111内線427)

葉草風呂の無料開放

市民課

葉草風呂で心身のリフレッシュを図りましょう。

日時 2月3日(土)午後3時～9時

場所 東湯・改盛湯・亀山湯・キュービー湯・白山湯・日乃出湯(50音順)

問合せ先 市民課関係年金係
(☎66・1111内線457)

選挙人名簿の調製

農業委員会

農業委員会では、毎年1月

参加者募集ふれあい市民号

～なんばグランド花月 爆笑日帰りJRの旅～



テレビでおなじみの吉本興業の漫才やコント、新喜劇をお楽しみください。鑑賞後は道頓堀や千日前を自由見学できます。

日時 3月3日(土) 午前7時 JR越前大野駅集合

行き先 なんばグランド花月

対象 市内在住の小学生以上
※中学生以下は保護者同伴

定員 80人(先着)

参加料 1万2000円(中学生以上。ただし小学生は7000円)
※昼食代、入場料、JR料金を含みます。市の助成金3000円を差し引いています

申込期間 1月4日(土)～25日(金)
※土日・祝日を除く午前8時30分～午後5時の間に参加料を持参

申込・問合せ先 商工振興課公共交通係(☎66・1111内線332)



1日現在で選挙人名簿の調製を行っています。申請書は区長または農家組合長を通じて12月中旬に配布しています。

- 次の①～③すべての要件に該当し、まだ申請書が届いていない人は、農業委員会事務局まで連絡してください。
- ①市内に住所を有する人(平成19年1月1日現在)
 - ②満20歳以上の人(平成19年3月31日現在)
 - ③10年以上の農地耕作者で、その同居親族で年間およそ60日以上耕作に従事する人
- 問合せ先 農業委員会事務局
(☎66・1111内線312)

積雪期のごみ収集

積雪期のごみ収集には、皆さんの協力が欠かせません。次の点に注意してごみを出してください。

- ◆ごみは必ず収集日の朝8時までに出してください
 - ◆収集を円滑に行うため、ステーション周囲の除雪をお願いします
 - ◆ごみは指定された各ステーションへ出してください。指定以外のステーションには持ち込まないでください
 - ◆積雪や道路事情などで、収集が遅れることがあります。ご了承ください
- 問合せ先 生活環境課廃棄物対策係
(☎66・1111内線463)

国民年金

国民年金保険料の免除(全額・一部)や若年者納付猶予、学生納付特例の申請は、被保険者本人が行うこととなっており、本人以外が行う場合には原則として委任状が必要です。

ただし本人との合意があり、次の①または②に該当する場合は、委任状がなくても代理で申請できます。

①世帯主または配偶者
②同居の親族(通学のために別居している学生の親族を含む)

なお、代理人が申請する場合は運転免許証や保険証などで、代理人の名前や住所を確認します。忘れずに持参してください。

問合せ先 市民課国保年金係
(☎66・1111内線456)

市民のうごき

	12月1日現在	前月比
世帯数	12,295世帯	-22世帯
人口	39,352人	-61人
内男	18,794人	-28人
内女	20,558人	-33人
11月中の異動	転入 39人 転出 89人	出生 20人 死亡 31人

屋根雪下ろし標準作業単価



11月28日に開かれた克雪市民会議で、この冬の屋根雪下ろし標準作業単価が決まりました。

標準作業単価 1万2700円
これは屋根面積76平方メートル(約23坪)当たりの単価で、排雪作業は含みません。原則として弁当・用具などは作業者が持参し、交通費は求人者の実費負担となります。

問合せ先 総務課行政係(☎66・1111内線245)

エキサイト広場利用 日程調整会議を開催

エキサイト広場

エキサイト広場のアリーナ(体育館)を円滑に利用するため、利用団体の日程調整会議を行います。平成19年度中にアリーナを利用する予定のある団体は必ず出席してください。なお日程については、県や市の主催する行事、全国大会や北信越大会などの予定を優先します。

日時 2月23日(金)午後7時～
場所 エキサイト広場
その他

○参加希望の団体は「使用許可申請書」に希望予定日を記入し提出してください。申請書はエキサイト広場にあります

○希望予定日の変更をお願いします

点訳時刻表の利用を

図書館

する場合がありますので、会議には団体の責任者が出席してください

申請書提出締切日 2月16日
(☎午後5時まで)
申込・問合せ先 エキサイト広場(☎66・1433)
※問い合わせは、午前8時30分から午後5時まで

視覚障害者への支援を行っている福井県点訳むつみ会から、北陸線、越美北線、小浜線の点訳時刻表が図書館に寄贈されました。館内の雑誌コーナーにありますので、利用してください。

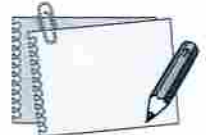
問合せ先 図書館(☎65・5500)

県消費生活 モニター募集

県では、消費者と行政とのパイプ役として活動する平成19年度の消費生活モニターを募集しています。主な活動は消費生活に関する苦情・要望の収集、悪質な販売に関する通報、アンケート調査などです。

資格 市内在住の20歳以上
定員 4人
任期 1年
申込締切日

1月22日(日)
申込・問合せ先
生活環境課市民生活係
(☎66・1111内線465)



参加者募集

冬の洋菓子作り教室

勤労青少年ホーム

クレープを何層にも重ねて作る、フランス生まれのケーキ「ミルクレープ」を作りましょう。

日時 1月17日(金)午後7時～
場所 勤労青少年ホーム
持ち物 エプロン・手ふきタオル
定員 20人(先着)
参加料 1000円
申込締切日 1月12日(金)
申込・問合せ先 勤労青少年ホーム(☎65・7221)



サギからイトヨ守れ

淡水型イトヨが生息する本願清水で12月2日、サギからイトヨを保護するためのテグス張りが行われました。大野イトヨの会のメンバーなど約20人は、テグスが絡まったり緩んだりしないよう、声を掛け合いながら作業していました。

里山を桜の名所に

荒れた里山を桜の新名所に整備しようと、矢区で11月23日、彩りが華やかな桜、神大曙（ジンダイアケボノ）の植樹大会が開催されました。区民のほか、京都府など県外からも参加があり、桜の成長を期待しながら植えていました。



ソフトバレーで交歓

11月28日、エキサイト広場で球技交歓会が開かれました。市内全小学校12校の児童約380人が参加し、ソフトバレーを通して他校の子供たちと交流を深めていました。

恐竜「冬ごもり」

道の駅「九頭竜」に設置されている恐竜モニュメントの撤去作業が11月27日に行われました。メンテナンスと降雪に備えるため、岐阜県の業者に預けられ、4月中に戻ってきます。



橋本真由美さん講演

本市出身でブックオフコーポレーション社長の橋本真由美さんを迎えて、保育講演会が11月22日、学びの里「めいりん」で開かれました。橋本さんは「私の子育てから思うこと」と題し、子育てや仕事に取り組む姿勢を語りました。



話題のひろば



「小京都」の味いっぱい

全国の「小京都」と呼ばれる9市町の特産物を集めた「越前大野小京都物産五番まつり」が開かれました。会場の五番商店街は11月18、19日の両日、新潟県のささ団子や福岡県の辛子めんたいこ、北海道の札幌ラーメンなど、お目当ての商品を求める観光客でにぎわっていました。

水源林育成へ植樹

水源林の育成を目的に、クヌギやコナラなどの苗木約200本の植樹会が12月2日、中島地係で行われました。真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン推進委員会が主催。下流域に住む住民など約30人が参加し、一本一本丁寧に植えていました。

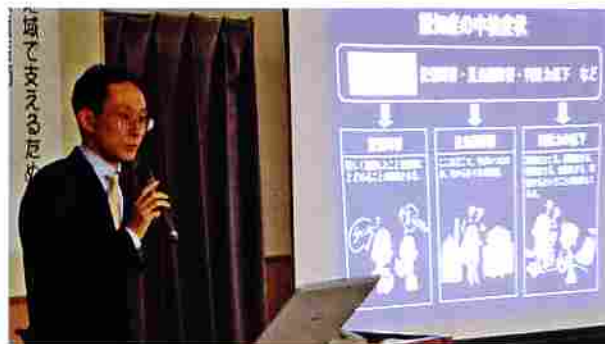


これで正月準備OK

正月に欠かせないしめ縄作りを体験する講座が12月3日、下庄公民館で開催されました。参加者は、縁起物としての飾りの由来や結び方などを熱心に聞きながら、丁寧に縄を編んでいました。

「認知症」正しく理解を

痴呆に代わる新たな用語として使われるようになった「認知症」。その症状や対処法を正しく理解してもらおうと講演会が11月18日、有終会館で開催されました。福井大学医学部の須藤哲氏が講演。参加した市民約140人は、熱心に聞き入っていました。



表紙のことは

写真は乾側小学校で開かれた「ふれあい集会」での1コマです。つきたてのもちをおいしそうにほお張る子とその様子を見て横で笑う子。ほほ笑ましい光景に出会いました。乾側小学校では毎年、児童が学校田でもち米を育てて収穫し、それを食べることにしています。この日は全校児童47人のほか、隣接する乾側幼稚園の園児、保護者、地域住民などが参加しました。もちつき体験ではきねが思ったより重く、石臼にぶつけてしまう子も。つきたてのちはあずきやきなこ、おろしに付けて保護者と一緒に食べていました。

編集後記

新年明けましておめでとうございませう。今年も「広報おおの」をよろしくお願ひします。新年号の表紙は10月ごろからどうしようかと悩んでいました。昨年は霧氷、一昨年は初日の出。干支は？正月は？という考へていた時に小学校でもちつきがあるよとの情報を入手。早速もちつきの撮影に挑みましたが、なかなかいい表情に出会えず一度帰宅しました。でもあきらめきれず、食べている表情を追ってカメラを向けたら、絶好のシャッターチャンスが。自分ももちを食べて、新年を祝いたいと思います(林)

いづみ探訪



このコーナーでは、和泉地区の観光スポットや、名所・旧跡などを紹介します。



縄文土器 (和泉郷土資料館)

【概要】

昭和40年代から50年代にかけて、石徹白川沿いにある角野前坂遺跡、後野遺跡、小谷堂遺跡で発掘調査が行われました。その時に出土した縄文土器のうち9点が、地域の歴史を知る上で重要な価値を持つことから、旧和泉村の文化財に指定され、合併後市へ引き継がれました。

角野前坂遺跡と小谷堂遺跡では、北陸地方の影響を受けた土器の上の部分にうすまき状の模様があるものが出土しています(写真右)。一方、後野遺跡で発掘された土器には、真ん中がくびれた形の東海地方の影響を受けたものがあります。

いずれの土器も破片で見つかったものを、接着剤と石こうで復元してあり、中には幼児を埋葬したと考えられるものもあります。

※展示してある和泉郷土資料館は3月末まで休館です



「初春や思ふ事なき懐手(紅葉)。ますはオメトウ。なんとなく今年はいよい事があるような、いやそうあってほしい」と、ともかくも景気付けに「元朝や先づ大盃に酒盛らむ(迂外)」▼私ごとで恐縮ですが、わが家のお節料理だけは手作りの自前。素材は魚介類などを除いて地場産物、すべて地産地消の筋を通して▼すいき(すこ)や黒豆など、中でも赤かぶら(黒谷産)の三杯酢はこれぞ逸品なり。甘酸っぱい風味はさっぱりとみずみずしくて左党ならずともつい箸が出る。あれ、黍団子▼雑穀が健康食としてヒロミ(都念)では人気上昇という。専門店ばかりかデパートや各種量販店、レストランのメニューにまでも登場。おいしく食べられる料理法も進み、消費者に受けて評判もじわじわたそつ▼五穀豊稔の五種は米・麦・粟・豆・黍または稗と常食穀物をさす。雑穀とは米・麦以外で胡麻・蕎麦を含めた穀類の総称だが、かつての貧しく、ますいの負のイメージから無視されてきた▼それがタンパク質・ミネラル・食物繊維など多く含む栄養価に富むほか、健康医術面での体に良いことが研究でもわかった。その上農薬いらずに栽培できる安全な自然食といった長所、価値観が見直された。はかりか最近、価格が産地ブランド米の倍近い高値水準を続けると聞く▼雑穀を食べよう。当方としてもあやかりたいと思ひ「それもおうこれもおうなり老の春(涼苑)」「武蔵(